

「環有明海地域」の一体的経済的浮揚の起爆剤

# 「大川の駅」構想



「道の駅」と「川の駅」の機能を併せ持つ  
「ものづくり」に視点を当てた  
次代へ繋ぐ産業振興・観光振興拠点の整備構想

## 1. 「大川の駅」の必要性

### (1) 大野島北部から見える筑後川や昇開橋、 筑紫平野や背振、耳納山系の美しいロケーション

有明海沿岸道路計画延長5.5 kmの中間点に位置し、フルインターチェンジができる大野島地区は、筑後川の雄大な景観や有明海の夕日、最大6mにも及ぶダイナミックな干満の差など、この地域特有のユニークな資源を保有しています。一方で、国重要文化財「筑後川昇開橋」、テ・レーケ導流堤、佐賀県側には世界遺産である三重津海軍所跡などの近代日本の文化財も立地し、筑後川と有明海沿岸道路のクロスポイントという地理的特徴を持っており、この利点を活かし、福岡県の玄関口として、国内外から多くのお客様を迎え入れます。

### (2) 陸海空のインフラを共有する 「環有明海地域」の連携が、圏域全体の発展の要

有明海を囲んで隣り合う筑紫平野は、山がなく、自然の地形が、経済的文化的な関わりを持っています。九州佐賀国際空港と三池港が、有明海沿岸道路でつながることにより、人やモノの流れが活発化していくなか、大川市と密接な関係のある筑後佐賀圏域や有明海沿岸地域を含む「環有明海地域」の連携を強化し、この地域の一体的な経済的浮揚を図り、福岡、北九州両都市圏に匹敵する経済圏域を目指します。

## 2. 「大川の駅」の機能

### 【有明海沿岸道路との連携機能】

- ・ **情報発信施設**  
(道路交通、災害、イベント情報)
- ・ 駐車場、**休憩施設** (トイレ)
- ・ 防災活動拠点

道の駅

### 【筑後川の親水機能・舟運】

- ・ 景観スポット (**昇開橋**、**導流堤**)
- ・ 水辺空間・船着場
- ・ **親水施設**・川の**学習施設**
- ・ 有明海の**干満**の差

川の駅

# 「大川の駅」

広域的な産業振興・観光振興拠点

(仮称)九州有明ものづくり館

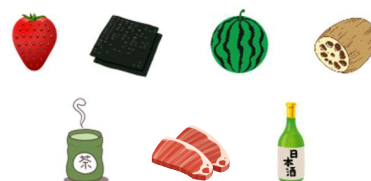
※「環有明海地域」の特性やものづくりに視点を当てた、「大川の駅」の中核となる施設として、以下に例示している機能を有する施設等の整備推進を図っていきます。

### 【産業振興】

- ・ 展示場ホール  
地場産品**常設展示**・企画展
- ・ 学習施設  
ものづくりの**歴史・技術**を知る、学ぶ
- ・ 体験施設  
ものづくりの**魅力**を伝える体験学習・講座
- ・ コンベンション施設、会議室  
学会・**国際会議**などの**MICE**  
**ものづくりイベント**・企業間交流
- ・ 工房施設、企業支援施設 (経営支援・起業支援)  
**チャレンジ工房**、**職人育成** など

### 【観光振興】

- ・ **地産地消**レストラン
- ・ 物産館 (**水産物**、**農産物**、加工品)
- ・ **展望施設**
- ・ コミュニティ**広場** など



佐賀



陶磁器、佐賀錦、佐賀牛、  
米、れんこん、嬉野茶、  
海苔、カニ、地酒



筑後



大川家具、大川組子、仏壇、  
久留米糀、ゴム、靴、八女茶、  
い草、いちご、海苔、地酒



熊本



造船、アルミサッシ、トマト、  
い草、すいか、金魚、海苔、  
地酒、焼酎